

■稲沢市内の犯罪、交通事故発生状況

稲沢警察署管内の昨年の**犯罪の発生件数** (刑法犯の認知件数) は 1,383 件で前年比 61 件の増となりました。大里東は 29 件の大幅減ですが、稲沢東、稲沢西は 20 件以上の増でワーストだった下津 (18 件減) を上回り、清水、祖父江、山崎、領内、牧川も 10 件以上増です。

交通事故死者数は 4 人減の 3 人、**人身事故死傷者数**は 545 人で昨年に続き前年比 17% の大幅減少です。稲沢西、大里東、下津 (それでもワースト) が 20 人以上の減少ですが、大塚、稲沢北、高御堂は 10 人以上の増です。愛知県の交通死亡事故死者数は 15 年連続ワースト、高齢者が **5 割**、歩行者 **4 割**、道路横断中の歩行者が **3 割** (内、横断歩道が半分弱) です。

■名古屋港管理組合議会

【**名古屋港の概要**】 名古屋港は明治 40 年 (1907 年) に開港し、4 市 1 村 (名古屋市、東海市、知多市、弥富市、飛鳥村) にわたる日本最大規模の広大な陸域約 42 k m²と水域約 82k m² (稲沢市の面積は 79.35 k m²) を有し、世界約 160 の国・地域と結ばれています。昨年の港勢は、約 1 億 96 百万トンで**総取扱貨物量 16 年連続日本一**、約 6 兆 87 百億円で**貿易黒字額も 20 年連続日本一**、外貿コンテナ取扱個数は 259 万 TEU で国内第 3 位となっています。

ガーデンふ頭は 222 万人来場の名古屋港水族館や名古屋港ポートビル、南極観測船ふじ、臨港緑地などがある親しまれる港づくりの拠点ですが、イタリア村跡地の再開発が課題です。

金城ふ頭はリニア・鉄道館、国際展示場、フットサルアリーナ等に加えレゴランドや大型クルーズ船による賑わいの創出と完成自動車の基地としての機能強化の分離・融合が課題です。

【**名古屋港管理組合の概要**】 管理者は知事と名市長が 2 年交代 (現河村市長)、副管理者に続き、企画調整室、総務部、港営部、建設部など 560 人を超える人員です。今年度予算は、**一般会計約 270 億円** (県市負担金約 75 億円)、基金特別会計、事業会計合計で約 383 億円です。定例会は年 3 回、議員は県議会、名市会から各 15 名の 30 名で構成され、企画総務と港営建設委員会に分かれ、ガーデンふ頭にぎわい創出特別委員会には全員所属します。



鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24

TEL 24-6600 FAX 23-0791



愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいち 県議団

責任者: 鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX 052-961-3766

愛知県議会報告は新政あいち県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

ヘルプマーク 配布開始

外見からは分からなくても援助の必要な方がいます。席をゆずるなど 思いやりのある行動をお願いします。

愛知県議会 6 月定例会は知事提出の、**1 億 26 百万余円増の一般会計補正予算**並びに、がんセンター愛知病院の岡崎市移管に向けた施設設備整備費 2 億 7 千万余円の企業会計 (県立病院事業会計) の予算関係 2 件、地方税法の一部改正による**県たばこ税の税率の引上げ** (段階的に引上げ平成 33 年 10 月には 1 箱 60 円の増に) 等の条例の一部改正が 8 件、その他の議案 9 件について可決、同意しました。

2026 年第 20 回アジア競技大会関係では、第 18 回アジア競技大会が開催されるジャカルタで 8 月 19 日 (予定) の開催都市契約の締結後に支払う負担金として 19 万米ドル (愛知県 2 : 名古屋市 1) 相当の 22 百万円を計上しました。



▲写真はライオンズクラブのユニファイドリレー県はスペシャルオリンピックスを機にヘルプマークを導入、稲沢市は追加発注頂きました。

また、仕事と介護の両立支援についての意見書、ストーカー対策の拡充についての意見書などを採択し国へ送致しました。

愛知県議会報告 J-PRESS がお手元に届くころには愛知県消防操法大会 in 稲沢も無事に終了していると思いますが第 5 分団 (千代田地区) はじめ関係の皆様には感謝です。インターハイ (高校総体)、第 100 回記念大会の夏の甲子園、各地の夏まつりと暑さが続きますが、イルカやシャチがお待ちしている名古屋港水族館にも是非お出かけください。



ジブリパーク構想の推進

5 月臨時議会でスタジオジブリ作成による基本デザイン (青春の丘、ジブリの大倉庫、まもりのけの谷、魔女の谷、とんどこ森の各エリア 開業目標 2022 年度) をもとに基本構想策定業務約五千万円、基本設計・デザイン監修業務約 2 億 9 千万円等を可決しました。但し、来場者予測や概算事業費、運営計画等はこれからです。**未来へつづくまちづくり**へ一生懸命働きます。

愛知県議会議員 (稲沢市選出)

すすき 純



(2)

すずき 純
JUN SUZUKI



新政あいち 県政報告平成30年6月定例会 2018.7.21号

(3)

■愛知県議会6月定例会一般質問

昨年9月の民進党県議団幹事長としての代表質問に続き、今年度は新政あいち県議団議員として一般質問に登壇させて頂きました。発言通告は、国際化について、健康経営について、犯罪被害者支援と再犯防止についてとし、それぞれ理事者側の取組を質しました。以下は抜粋です。

●国際化への対応について

本県では、**あいち国際戦略プラン 2022 ～グローバルに注目を集め、世界とともに成長するあいち～**（平成30年3月策定）により10年後を見通して今後5年間の政策を推進していくが、現状日本の2016年TOEFLの平均スコアはアジア31か国中27位と依然と低いスコアであり、海外勤務を望まない新入社員が60%に上るなど依然厳しい状況にある。東京都は小中校生20万人を対象の英語村を開設するなど取組を強化、子ども達や来年度新中期計画がスタートする愛知県立大学（外国語学部）の取組等を伺う。

【政策企画局長】本県企業は既に4,200を超える海外拠点を設けており、外国人県民は24万人を超え、外国人旅行者は255万人と飛躍的に増加。
【教育長】今年度スーパーイングリッシュハブスクールの拠点校を1校拡大、オールイングリッシュ1Dayツアーを年4回実施するなどグローバル教育の拠点づくりを推進。
【県民文化部長】県立大学は留学、留学生の受入、地域貢献などに取組むと共に、国際化を更にステップアップするため学部名称変更を含めた組織の在り方など検討。

●健康経営について

社員の健康に対する取組をコストではなく人的資本への投資と考え企業業績拡大の重要な戦略とする**健康経営**は働き方改革、人手不足のなか脚光を浴びており、国の健康経営優良法人2018は前年の倍以上の認定数となりその内1割以上が本県企業で認定数は全国1位、本県の取組を伺う。

【保健医療局長】健康経営の宣言事業所は2千を超えており、入札参加や融資制度での優遇措置の導入など他県の事例を調査するとともに、愛知県健康経営促進検討会議での議論も踏まえ健康経営に積極的に取組む企業に対する優遇措置を検討。

●犯罪被害者支援と再犯防止について

再犯率が年々上昇しているなか、犯罪や非行をした者の円滑な社会復帰を促進する再犯防止対策は、安全で安心して暮らせる社会を実現する上で重要であり、愛知県弁護士会と連携し**地域再犯防止推進モデル事業**が法務省の採択を受ける。【記事参照】犯罪被害者等支援条例は課題。

いちのみやにしこうどうろ

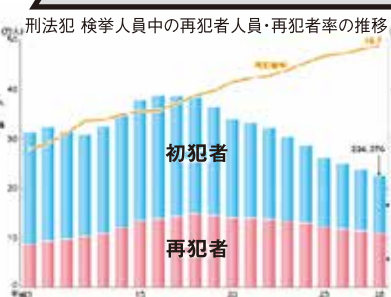
■一宮西港道路推進協議会設立総会 2018.05.02

東海北陸自動車道の南進は、尾張西部地域の交通環境の改善と地域社会の総合的な発展及び海拔ゼロメートル地帯の命の道として建設が待たれており、地元の熱意を直接国に伝えるために関係市町村（一宮市、津島市、稲沢市、愛西市、弥富市（初代会長）、あま市、大治町、蟹江町、飛島村及び名古屋港管理組合）で協議会を立ち上げました。

20年度開通予定の東海北陸自動車道西尾張IC(仮称)から南進する計画で西尾張中央道の上部などを通る計画(未定)で数千億円(1km=140億円?)の事業ですが国道22号線の名岐バイパスが先行です。



中日新聞 6月22日県内版



再犯防止へモデル事業 県が受託 具体策を検討
県は、罪を犯した人の再犯を防ぎ、社会復帰に導くための「地域再犯防止推進モデル事業」を法務省から受託した。鈴木議員の質問に、鳥居保博県民文化部長が明らかにした。
モデル事業は二〇一六年は、刑務所を出所した人の

職場定着を支援するための理解ある事業主による全国的なネットワークづくりと、罪を犯した人を逮捕後の刑事弁護から受刑中の面会、出所後の社会復帰まで包括的に支援する「寄り添い弁護士」の活用の一事業。二年度まで最大三千六百万円の事業費が国から補助される。
県は今日八月、厚生関係

県議会
一般質問

■健康日本21あいち新計画～中間評価報告書～

国においては、昭和53(1978)年から国民健康づくり対策を展開し、平成15(2003)年5月に健康増進法が施行されました。愛知県においても、昭和53年から「**自分の健康は自分で守る**」をスローガンに、従来からの病気の予防にとどまらず、より健康にと健康づくりに積極的に取組み、平成13(2001)年には**健康日本21 あいち計画**を策定しました。さらに、その2次計画として平成25年度から平成34(2022)年度までの10年間を計画期間とする**健康日本21 あいち新計画**・・・**健康長寿あいちの実現～健康寿命の延伸と(地域の)健康格差の縮小～**を策定し、中間年度の昨年度に中間評価を実施しこの3月に公表しました。

全88項目、123指標の判定結果は、脳血管疾患や虚血性心疾患の年齢調整死亡率の改善など全体として目標達成・改善にあたるA(11)及びB(61)判定が6割弱となっていますが、以下のように生活習慣の見直しでは策定時より悪化となるD判定(20)が全体の1割を超えています。

●成人者の肥満者の割合は増加【D判定】

●1日当たりの野菜摂取量は改善していない【D判定】

●生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をする者の割合が増加【D判定】

計画期間の後半に向けて新たに**糖尿病性腎症**重症化予防の取組をしている市町村数の増加を指標として追加するなど指標の見直しを行っています。

今後の推進方策としては、これまでの地域の健康格差に見える化した取組(右図参照)、県民への生活習慣の見直しを呼びかける取組に加え、あいち健康の森健康科学総合センター(通称:あいち健康プラザ)の活用、市町村等との連携のもと、発症予防、早期発見、重症化防止の各段階に応じた新たな取組などを実施します。



トピックス

●木曽三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練が岐阜市内の長良川右岸で総裁:石井国土交通大臣ご出席のもと実施。2年毎、愛知、岐阜、三重の持ち回りで実施する訓練で愛知県からは稲沢水防団(消防団)30名が演習に参加し月輪工を実施しました。



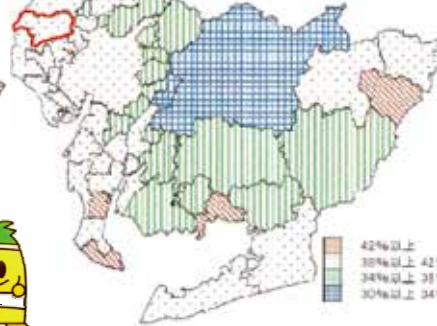
●尾張小中学校長会総会(尾張地区小学校360中学校161計521小中学校のほか、名古屋地区375校、三河地区490校、県内合計967小学校、415中学校、計1,386校)が開催され、大里中学校長の東野校長先生が新会長に選出、500人を超える校長先生方を前に鈴木からも県議会議員を代表し祝辞を述べさせて頂きました。



●高血圧該当者の状況(服薬者を含む)
<男性> 収縮期血圧≥130mmHg拡張期血圧≥85mmHgとしています



●メタボリックシンドローム該当者&予備軍
<男性> 各図は26年度の特健康診査特定保健指導情報データによる分析・評価です



●生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている者の割合<女性> 男性2合以上、女性1合以上、女性は大幅に増加しています



●新政あいち&連合愛知政策協定書調印式が行われ「働くことを軸とする安心社会の実現」を目指して、産業・雇用政策・地域の活性化・中小企業への支援強化、男女平等、社会保障制度の確立、教育環境の整備、環境・防災対策、地方分権などより現場に即した地方自治体の取組へ働く仲間、連合の皆さんと政策協定を結びました。

